

愛と創造



山形市立第十中学校校歌

真壁 仁 作詞
丸子 喜一 作曲

山形く国のもちかのおが学園

わが心をこめたる

よき師 よき友

こころの出会いの世界

こころをいのちとさたえよう

青春のあこころをこめたる

風景を学園でわれは学んだ

誇りふかである

つらき道、び友愛の絆

志高く無限の道標である

人生は夢と現実と求めつゝ花は咲く

あふる朝のあけは今日も

わがの学園

山形市立第十中学校

〒990-2453 山形市若宮一丁目10番12号

Tel.(023)643-1236 FAX(023)645-8315

E-mail : school@dai10-j.ymgt.ed.jp HP:https://www.dai10-j.ymgt.ed.jp

令和8年度 山形市立第十中学校の教育

【建学の理念】 愛と創造

「愛」とは、自分を大切にしながら思いやりをもって人とかかわる **「優しさが力となる姿」**
 「創造」とは、高い目標を掲げて粘り強く努力して困難を克服する **「逞しく生きぬく姿」**

【学校の教育目標】 **変化する時代を生きぬく 優しさと逞しさをもつ生徒の育成**

学舎をつくらん
 力あふるる
 若宮の地に
 吾らともども
 紅にそまるまで
 白鷹の嶺
 陽を浴びて
 農 清明しき
 作詞 寒河江二郎
 作曲 土屋 純郎
建学の嶺

豊かでしなやかな心と体
 自立する心と体
 貢献する心と体

確かな学力
 知識・技能の定着
 思考力・判断力・表現力の伸長
 主体的に学ぶ態度の育成

つなぐ力
 よく聴く
 しっかり考える
 はっきりあらわす

【居心地のよい集団】 自尊心を持ちお互いを支え合う

2 学校経営方針 優しさと逞しさ

- 1 変化する時代を生きぬくために必要な資質・能力を育成する。
 授業改善 わかる授業 主体的で協働的な授業 個別最適な授業
- 2 個性を認め合い、生徒同士がつなぎ合いながらともに高め合う集団づくりに努める。
 生徒指導の3機能 居場所づくりと絆づくり 生徒会活動
- 3 地域や社会に役立つ活動を通して、自立し貢献する豊かでしなやかな心と体を育成する。
 JRC活動 情報と人材の交流 学校運営協議会

3 今年度の重点目標 夢と希望 挑戦と継続 個人の伸長と集団力の向上

- 1 資質・能力の育成
 - (1) 校内研究の推進による授業改善
 - (2) 授業形態の工夫とICT機器の利活用による学びの質の向上
 - (3) 関わり合いから高みと深みをめざす学習集団づくり
- 2 高め合う集団づくり
 - (1) 共通理解・体験を基盤とした温かい学級集団づくり
 - (2) 自治活動を通して自他ともに高みをめざし努力する集団づくり
 - (3) 声を通じて響き合い表現し合う集団づくり
- 3 地域との連携と貢献
 - (1) 地域を元気にする情報発信
 - (2) 地域に貢献するボランティア活動
 - (3) 地域と結びつく部活動の地域展開の推進

4 各指導部の指導目標

学習指導部
 よく聴き、しっかり考えることを通して、豊かに「表現」できる生徒の育成

生徒指導部
 「優しさ」と「逞しさ」を發揮する生徒集団の育成

健康安全指導部
 健康で、安全・安心を意識して生活する生徒の育成

5 学級数・生徒数

(2026.5.1現在)

学年		1	2	3	小計	合計
学級数	通常	6	6	7	19	24学級
	特支	5 (知的2 情緒3)			5	
男	通常	93	96	108	297	315名
	特支	10	5	3	18	
女	通常	96	91	95	282	289名
	特支	0	2	5	7	
小計	通常	189	187	203	579	604名
	特支	10	7	8	25	
合計		199	194	211	604	

年間行事予定

一 学 期	4月	8 (水)	新任式・始業式・入学式
		9 (木)	生徒会対面式
		11 (土)	市中駅伝競走大会
		13 (月)	いじめ防止集会
		14 (火)	部活動紹介
		24 (金)	紙上PTA総会、授業参観、学年・学級保護者会
		30 (木)	部活動集会（部活動本入部）
	5月	1 (金)	生徒会総会
		12 (火)	3年修学旅行、1・2年学年研修 ～14日(木)
		15 (金)	いのちの学習（1・2年）
		20 (水)	第1回学校運営協議会
		29 (金)	小中連絡会
6月	1 (月)	自治体・日銀合同授業	
	5 (金)	市中総体壮行式	
	13 (土)	市中総体・D1グランプリ ～14日(日)	
	24 (水)	第1回定期テスト	
二 学 期	7月	1 (水)	校内研究会
		3 (金)	県中総体・吹奏楽壮行式
		8 (水)	いのちの学習（3年）
		11 (土)	県中総体① ～12日(日)
		17 (金)	県中総体② ～20日(月)
		18 (土)	吹奏楽コンクール村山地区大会
		24 (金)	授業参観、通知表配付、学年保護者会
		28 (火)	1学期終業式
		29 (水)	夏季休業 ～8/24(月)
	8月	1 (土)	吹奏楽コンクール県大会
		25 (火)	2学期始業式
	9月	16 (水)	合唱コンクール
	18 (金)	市中新人大会壮行式	
	26 (土)	市中新人大会・D1グランプリ ～27日(日)	
10月	3 (土)	県中駅伝大会	
	9 (金)	体育祭	
	16 (金)	前期通知表配付	
	17 (土)	県中新人南ブロック大会	
	28 (水)	第2回定期テスト	
11月	10 (火)	生徒会役員選挙	
	11 (水)	校内授業研究会	
	12 (木)	演劇教室	
	13 (金)	創立記念式	
三 学 期	12月	4 (金)	新入生オリエンテーション
		7 (月)	三者面談・通知表配付 ～15日(火)
		13 (日)	全国駅伝競走大会
		19 (土)	村山地区アンサンブルコンテスト
		24 (木)	2学期終業式
		25 (金)	冬季休業 ～1/5 (火)、リーダー研修会
	1月	6 (水)	3学期始業式
		8 (金)	入試激励会
	2月	16 (土)	山形県アンサンブルコンテスト
		19 (火)	公立高校前期特色A入試
		28 (木)	第2回学校運営協議会
	3月	2 (火)	公立高校前期特色B入試
	10 (水)	第3回定期テスト	
	7 (日)	後期公立高校入試	
	12 (金)	修了式・通知表配付	
	14 (日)	第4回卒業証書授与式	
	17 (水)	公立高校合格発表、1・2年最終登校日	
	18 (木)	年度末休業 ～3/31	

校内研究テーマ

『ゴール』を見据えて チャレンジし続ける生徒の育成（3年次） ～意欲と見通しを持って学び合う姿を目指して～

1 【研究の目標】

- 生徒が自らの学び意欲をもとに問いを立て、課題解決に必要な情報を集めて整理し、次の問いや学びの方向性を生み出していく力を育成する。
- 対話を通して考えを深め、自分の考えを再構築するとともに、習得した知識・技能を活用して自分の考えを伝える力を育成する。
- 学びの見通しを持ち、振り返りを通して自らの学びを調整し、次の学びへと生かしていく力を育成する。

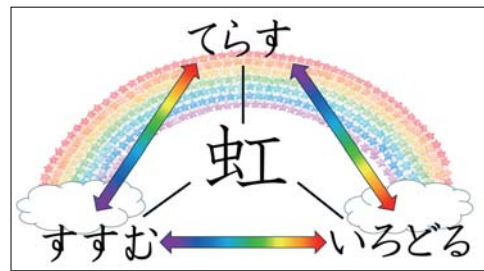
2 【研究の重点項目】

- 意欲と問いを引き出す課題設定の工夫
- 対話を通して考えを深め、表現力を高める授業の実践
- 情報活用能力の育成につながるICT機器の積極的な活用
- 学びの見通しを持ち、振り返りを次の学びへ生かす力を育成する。

3 【研究計画】

- | | |
|----------------------|-------------------|
| 4月 校内研修会①(研究の概要について) | 11月 校内研修会④[授業研究会] |
| 7月 校内研修会②(ICT研修会) | 12月 第2回学習アンケートの実施 |
| 校内研修会③[テーマ別交流会] | 1月 個人研究のまとめ |
| 第1回学習アンケートの実施 | 3月 「研究のまとめ」作成 |

生徒会活動スローガン



建学の精神「愛と創造」、学校教育目標「優しさと逞しさ」、校長先生の教え「良い集団はよい個人をつくり、良い個人はよい集団をつくる」をベースに、執行部で「こんな十中になりたい」という思いをまとめました。まず、3つの柱として、「自分のため」に行ったことが「十中のため」になり、十中のために行ったことが「地域社会のため」になり、地域社会のために行ったことが自分のためや十中のためになっていく、このような連鎖をつなぐことを目指し、活動を展開していきたいと考えました。

この3つの柱を実行するにあたり、『虹』をスローガンとして掲げます。虹は数えきれないほどの色が折り重なって形を作ります。この色はみんなの個性を表しています。虹は上を向かないと見えなため前向きな夢や目標をもって進もうというイメージがもてます。また、虹を見ると自然と表情が明るくなるように、学校を照らすイメージ、そして、個性を生かして自分、学校、地域社会を彩り豊かにすることをイメージしました。

《活動の三本柱》

	柱1 自分のために すすむ	柱2 十中のために てらす	柱3 社会のために いろどる
目指す姿	なりたい自分を目指して前進し、新しい自分を開拓する	自分から行動を起こし、学校に新しい光と活気を生み出す。	学校での学びや、個性を活かし地域社会をより豊かに彩る。
具体活動	・こうしたいポスト ・Spotlightアンケート ・ボランティア活動に参加	・進捗ボード ・ボランティア企画 ・やまがたSDGs活動発表会出場	・てらすテラスとの連携 ・クーリングポイントマップ作成 ・AEDマップ作成 ・地域清掃ボランティア ・SDGsとの関連

《生徒会活動方針》

方針1 声を聴く	方針2 見える生徒会	方針3 地域社会貢献
テーマを提示し、対話の機会を作る。全校の声で活動を創る。	活動や決定の過程を全校に共有し、共に生徒会活動を創造する。	地域ボランティアを通して、地域や社会とのつながりを深める。

本校の教師がめざす姿

- 1 家庭の期待と地域の信頼に応えるため、日常の実践を深める教師
- 2 生徒に夢と希望を育み、その実現のために進んで援助する教師
- 3 職務に厳しく、人間性豊かな教師
- 4 生徒とともに学び、ともに伸びようとする教師
- 5 授業改善に努め、より優れた教育を探求・実践する教師

使命感
率先垂範
組織人
師弟同行
創造性

学 年 外						
校 長	高橋 修		養護教諭	黒田由美子	技能主査	會田真喜子
教 頭	長沢 英司		養護助教諭	梅津 和	技能主査	小嶋 善紀
事務総括	尾関裕美子		別室学習指導員	小松 史子	市教育相談員	平松 陽子
主幹教諭・生徒指導主事	東海林義信	数 野球	教員業務支援員	矢作 啓子	図書整理員	高野 由美
教務主任	庄司 成利	技 バスケ女	部活動指導員	尾形 弘子	学校給食支援員	後藤 裕子
庶務主任・PTA 担当	植松 哲也	保体 バスケ	県スクールカウンセラー	渡辺佐和子	A L T	アルヌーシユティス
主 事	関 詳子			坂本 和貴		コシ・レジス
数学担当	吉見 浩二		通級担当	遠藤 礼子	初任研後補充	佐藤 陽子
					育児休業	若生 夏海

1 年		
主 任	岸野 正子	保体 バド女
副 主 任	黒田 葉子	美 テニス女
1組担任	田井地 仁	数 テニス男
2組担任	渡辺 香穂	社 ソフトボール
3組担任	落合堂しおり	英 柔道・剣道
4組担任	鏡 和彦	国 剣道
5組担任	柴崎由紀子	理 バレー
6組担任	島貫 貴子	国 水泳
学年副担任	武田 睦子	英 科学パソコン
学年副担任	武田 鳳胤	理 卓球
若草1組	亀井 美沙	英 水泳
若草5組	木村 広美	社 美術総合文化 科学パソコン

2 年		
主 任	渋谷 和樹	保体 野球
副 主 任	加藤 孝浩	理 柔道
1組担任	沓澤 俊輔	理 バスケ男
2組担任	尾形 敦美	数 バスケ
3組担任	宇部 里佳	美 美術
4組担任	大澤 千鶴	英 卓球
5組担任	結城 涉	社 陸上
6組担任	藤井加代子	音 吹奏楽
学年副担任	丸山 雅広	国 ソフトボール
学年副担任	門間美恵子	社 バド
若草2組	飛塚三喜子	家 総合文化

3 年		
主 任	大場 里美	理 吹奏楽
副 主 任	阿部 祐一	社 サッカー
1組担任	齊藤 夢月	保体 バド
2組担任	奥山 一斗	国 バド男
3組担任	高橋 万由	理 陸上
4組担任	上浦 望	国 卓球男
5組担任	菅野 明子	家 バレー
6組担任	奥山 剛	音 吹奏楽
7組担任	石川 安江	英 テニス
学年副担任	大澤 裕一	社 サッカー
学年副担任	寒河江朱実	数 卓球女
若草3組(主任)	吉田 牧子	英 柔道・剣道
若草4組	棚井 萌	技 テニス

校 医 ・ 薬 剤 師					
主任校医	小松 博	耳鼻科	大竹 祐輔	歯 科	野川世理子
眼 科	山本 崇	精 神 科	石井 玄樹	学校薬剤師	伊藤 順子

部 活 動

部 活 動	1年	2年	3年	合計	部 活 動	1年	2年	3年	合計
野 球	9	7	18	34	陸 上	11	20	9	40
サッカー	0	5	3	8	柔 道	0	3	4	7
ソフトテニス男子	11	5	11	27	剣 道	3	10	6	19
ソフトテニス女子	8	4	8	20	卓球男子	9	3	6	18
ソフトボール	3	0	6	9	卓球女子	11	5	2	18
水 泳 男女	8	8	5	21	吹 奏 楽	21	11	16	48
バスケットボール男子	6	9	4	19	科 学 ・ パ ソ コ ン	3	3	9	15
バスケットボール女子	0	4	2	6	美 術	5	4	10	19
バレーボール	8	2	9	19	総 合 文 化	5	13	5	23
バドミントン男子	10	6	15	31	未 加 入	58	60	58	176
バドミントン女子	10	12	5	27	合 計	199	194	211	604